Climb Inc.
Growing to Meet Your Needs

Blocky for Veeam®

迅速な復元力で強靭化
ランサムウェア対策も充実
すべてを既存のWindows Serverで実現

2025年9月

株式会社 クライム

ランサムウェアを能動的に防御
ハードウェアを追加する必要もなく、複雑化を回避

強力なランサムウェア対策を求めるVeeamユーザーに朗報です。余計な費用をかけず、環境を複雑化せず、新しいハードウェアを追加することもなく、セキュリティ体制を大幅に強化できます。誰もが待ち望んだ、このソリューションの名は、**Blocky for Veeam®**。Windowsベースの既存のVeeam Backup & Replication（VBR）サーバで直接運用できる唯一無二のランサムウェア対策ソリューションです。

従来のソリューションはランサムウェアに暗号化されてしまった後のデータ復旧を対策の中心に据えていますが、Blockyは、さらに一歩進んだ対策を可能にし、そもそもランサムウェアがバックアップデータに手出しする前に、攻撃をブロックします。Blocky for Veeamは、お客様の既存のVeeam環境内でシームレスに稼働し、脅威を完全防御。複雑な統合や手の込んだセットアップは必要ありません。

追加のハードウェアもLinuxへの依存性もなし

Blockyでは、Veeamサーバ上の既存のWindows NTFS／ReFSボリュームを、誰も手出しできないWORM（Write Once Read Many — 書きこみは一度きりで読み出しは何度も可能な）形式に変換します。つまり、いかなるランサムウェアも、お客様の貴重なバックアップを改ざんしたり、暗号化したりすることはできません。しかも、新たなサーバを追加したり、専用ストレージやLinuxリポジトリを追加したりすることなく、この盤石のセキュリティ体制が実現します。

シンプルで迅速なインストール

Blockyは、既存のWindows VBRサーバに数分で実装でき、リソースもさほど消費しないため、バックアップのパフォーマンスや現行プロセスへの影響はありません。インストール後すぐに使用できます。

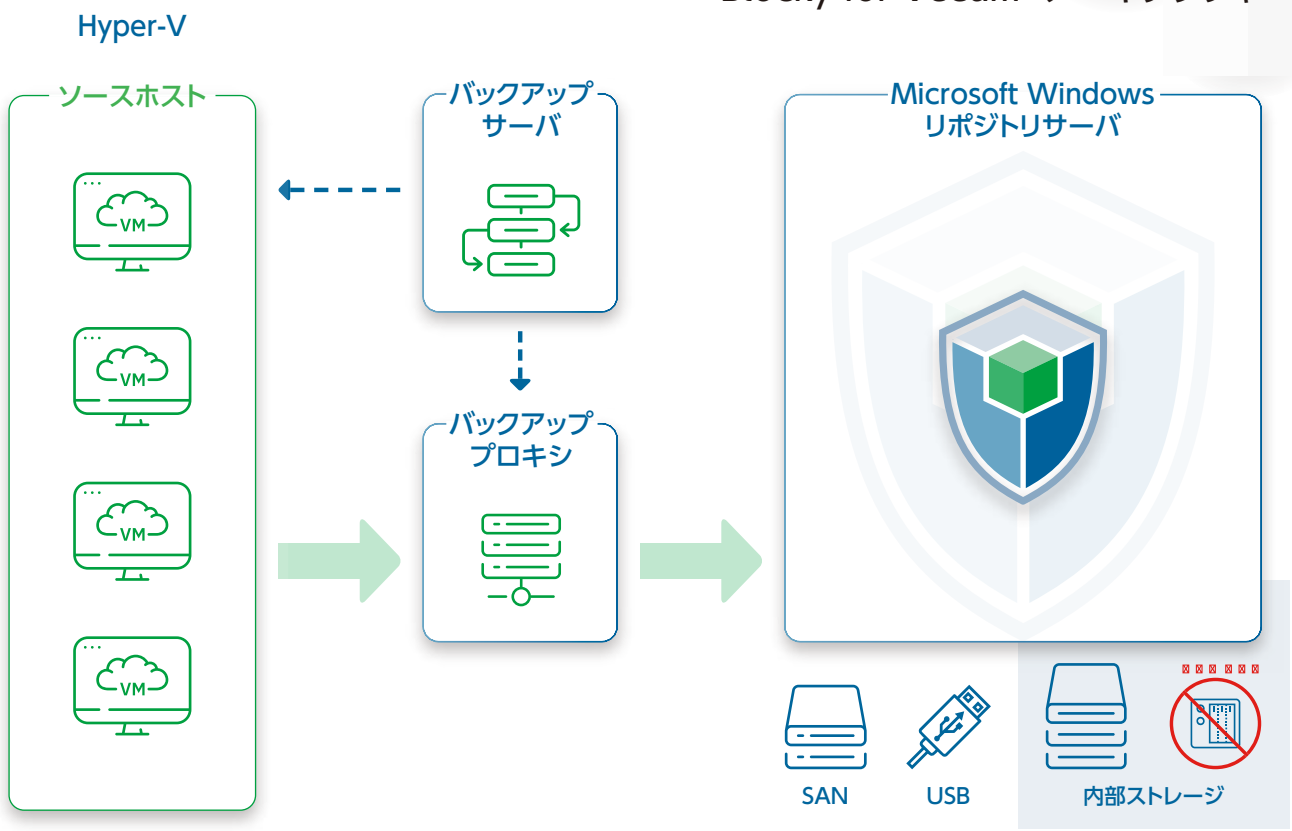
Windowsユーザーフレンドリー

使い慣れたWindowsベースの Veeam Backup & Replication（VBR）環境で運用できるので、Linuxの専門知識がなくても問題ありません。管理が簡素化され、新しいシステムを学習する時間と手間が省かれます。

TCO（総所有コスト）を大幅削減

既存のVeeam Backup & Replicationインフラストラクチャを書き込み禁止のバックアップ リポジトリとして活用できるので、コストを最小限に抑えながら、最上のデータ保護を実現できます。バックアップドライブの総容量にもとづいて計算される料金は、ランサムウェア被害のコストに比べたら微々たるものです。

Blocky for Veeam® アーキテクチャ



Blockyによるデータ保護の強み

ブートレベルの保護

VBRセキュリティ ドライバがシステムの起動時にアクティブに

アプリケーション フィンガープリント

すべての書き込みプロセスに対してゼロトラストの認証を徹底

読み取りの影響ゼロ

バックアップのスピードとパフォーマンスをいつでもフルに発揮

ダイレクト ボリューム リカバリ

リカバリプロセスはVBRからそのまま実行
クラウドやアプライアンスからのプロセスに比べ最大70%高速化

Blockyによるデータ保護の仕組み

Blocky（バージョン3.5）では、以下の4つのコア機能が相互に作用して、真に堅牢化されたリポジトリを構成し、包括的なセキュリティを実現します。

ゼロトラストの要塞化

Veeamとの連携に特化して設計された**ゼロトラストのバックアップ環境**が形成されます。そこでは、信頼できるVeeamプロセスに対して個々にアプリケーション フィンガープリントが自動生成され、**Veeamだけが重要なバックアップデータにフルアクセス**できる仕組みが徹底されます。たとえ、マルウェアがWindowsバックアップサーバに侵入してしまっても、データ保護の砦は破られません。

ブートレベルのセキュリティドライバ

Blockyが開発した新しい**ブートレベル セキュリティドライバ**により、**仮に脅威アクターが管理者アクセス権を得てしまった場合でも、ボリュームレベルのデータ保護が保証**されます。ボリュームアクセスを通じたパーティションテーブルやブートセクターの改ざんを防ぎ、ランサムウェアはもちろん、悪意あるデータ消去やリフォーマットからディスクを守ります。このドライバは**システム起動時に自動的にアクティベート**され、あらゆる破壊的攻撃を跳ね返す強力な防御レイヤーを張り巡らせます。

プロアクティブな侵入検出

Blockyは**いかなる不正データアクセスの試みもリアルタイムで検出**し、アラートを発信するので、潜在的マルウェア アクティビティの早期発見・対応を可能にします。プロアクティブなアプローチによる即時対応で、セキュリティリスクを大幅に軽減します。

タンパープルーフの保護機能

Blockyは、仮にウイルスの侵入を許し、ソフトウェアにダメージを受けてしまった場合でも、バックアップデータへの不正アクセスを許しません。タンパープルーフの保護機能により、セキュリティ設定の改ざんなどを狙った不審なアクセスを完全シャットアウトします。

驚異的なRTO（目標復旧時間）を実現　リカバリを70%迅速化するBlocky効果

Blockyの強みは、完全保護されたオンサイトのバックアップに即時アクセスできることであり、これによってRTOが飛躍的に早まります。リカバリのあらゆるシナリオで主要なボトルネックを排除することで、Blockyは以下の効果をもたらします。

データ読み取りのボトルネックなし

Blockyで保護されたVBRサーバでは、リカバリをローカルの保護ボリュームから直接行えるので、データをオフサイトのストレージメディアやアプライアンス（Object FirstやExaGridなど）またはクラウドストレージ（Wasabiなど）から読み取るのにかかる転送時間が一切かかりません。

即時アクセス効果

直近のバックアップがVBRサーバで即時にアクセス可能なので、二次的ストレージとの接続に問題が生じても影響は皆無です。つまり、リカバリには、ネットワーク転送の制約がない、真に高速のフルディスクI/Oが活用されます。

ランサムウェアの脅威が激減

Blockyによってバックアップボリュームのサイバーレジリエンスが確保され、たとえランサムウェア攻撃による暗号化が試行されてもバックアップは完全無傷に保護されます。リカバリが必要になった場合も、あっと言う間に復旧できるので、ビジネスの継続性が保たれます。

3-2-1ルールの盲点を克服
オンサイトのバックアップを強靭化

3-2-1ルールはバックアップ戦略の鉄則ですが、このルールには盲点があります。VBRサーバから保存用メディアに移されたデータ（3-2-1ルールの2-1に相当）はイミュータブル ソリューションで完璧に保護できても、メインのバックアップを侵害されるリスクがあります。Blockyなら、このメインのバックアップも鉄壁の守りで保護できます。オンサイトのバックアップはただそこにあるだけの存在になりがちですが、本来もっとも重要なはずの、このメインのバックアップを完全に保護し、そこからの即時リカバリを可能にします。

すなわち、Blockyは、3-2-1バックアップ戦略の実践においても、**Windowsベースのソリューションを使用するVeeamユーザーに欠かせない**存在です。もっとも重要なバックアップレイヤーを強靭化することで、リカバリ時にはオンサイトの直接かつ即時のアクセスが可能になり、ローカルボリュームからの高速リカバリを実現します。

バックアップ戦略を完全補完するこのアプローチは、**マルチレイヤー防御戦略**を推奨する専門家の意見や公的機関のガイダンスとも一致するものです。たとえば、CISA（米国サイバーセキュリティ社会基盤安全保障庁）は「包括的バックアップ セキュリティ戦略にはソースとストレージの両レベルでの保護が必須」と指摘しています。ソースレベルで直接イミュータビリティを実現するBlockyは、この要件を完璧に満たし、包括的なバックアップ レジリエンス戦略を強化します。

Blocky for Veeam®の効果をぜひご自分の目でお確かめください。www.climb.co.jpで30日間の無料トライアルでご利用いただけます。

Blocky for Veeam ®は、データ保護・管理のグローバルリーダー、GRAU DATA GmbHが開発したセキュリティソリューションです。

Climb Inc. Growing to Meet Your Needs 株式会社クライム www.climb.co.jp
本　社／〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1-36-7 蛎殻町千葉ビル4F　大阪営業所／ Tel:06-6147-8201　名古屋営業所／ Tel:052-462-1282
Tel:03-3660-9336 Fax:03-3660-9337 E-mail:soft@climb.co.jp 福岡営業所／ Tel:092-419-2519